I. 内部事業の目的体系

1	事	弟	ŧ	名	東郷診療	郷診療所特別会計繰出金事業						01	04	01	01	04
2	担 当 部 課 健康部						東郷診療所									
	上位	立の政	策∙カ	施策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	1	心身ともに	元気で	いき	いき	とした	-暮ら	し
٥	(目	的体系	系の征	確認)	中項目	2	医療体制	小項目	0	医療体制						

II. (Do)内部事務の内容

4

評価対象年度にどのようなことを実施したのか

	(= -)1 0 MJ- 3-300 -01 0 MJ	_					
1	誰のために(受益者)	東郷診療所受診者					
2	働きかける相手(対象)	東郷診療所特別会計					
3	どのような状態に したいのか(意図)	東郷診療所特別会計の健全な運営を確保し、診療所事業が円滑に運営できるようにします。					
	東郷診療所特別会計繰出金						

東郷診療所特別会計に対して、一般会計より35,615,000円を繰り出ししました。

		繰出金額	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	円 30,820,000.00	円	個別計画による目標値 はありません。
				円	円	
汗重 排標	i		平成 19 年度	35,215,000.00		
男世	指標の説明		# *	円	円	
担	[(指標式)		平成 20 年度	40,082,000.00		
			平成 21 年度	円	円	
			十八 21 十尺	35,615,000.00		
6	直接事業費計	前年度決算額 4	0,082,000 円	決 算 額		35,615,000 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	40,082,000	35,615,000	88.9 %	10,000,000
7		一般財源②	40,082,000	35,615,000	88.9 %	10,000,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他 ④	0	0	0 %	0
が推移	概算人件	費 ⑤	269,473	269,078	99.9 %	
	総合計() + ⑤)	40,351,473	35,884,078	88.9 %	
	町費投入額(②	2+3+5)	40,351,473	35,884,078	88.9 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	1	1	100 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	業	į	名	老人保信	建特	寺別会計繰出金事業 コート 01 03						03	01	03	03
2	2 担 当 部 課 健康部						保険医療	寮課								
2	上位	位の政	策·邡	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自己	立でき	きるま	ち		
٥	(目	的体系	その研	隺認)	中項目	2	社会福祉	小項目	7	福祉医療						

II. (Do)内部事務の内容

1	誰のために(受益者)	老人保健被保険者
2	働きかける相手(対象)	老人保健特別会計
3	どのような状態に したいのか(意図)	老人保健特別会計の健全な財政運営を確保し、老人保健事業を円滑に運営できるようにします。

老人保健特別会計繰出金

4

評価対象年度にどのようなことを実施したのか

老人保健医療保険診療分を一般会計から支出する事業ですが、当該年度の支出はありませんでした。

	老人保健特別会計繰出金額	年 度	実績値	個別計画、打	指針等による目標値
指標名		平成 18 年度	円	円	個別計画による目標値
		1 /20 10 1/2	154,716,260.00		はありません。
			円	円	•
		平成 19 年度	152,993,977.00		
			円	円	
(指標式)		平成 20 年度	3,209,619.00		
		亚式 21 年度	円	円	
		十成 21 千及	0.00		
直接事業費計	前年度決算額	3,209,619 円	決 算 額		0 円
	指標 名 指標の説明 (指標式) 直接事業費計	指標の説明(指標式)	指標の説明 (指標式) 平成 18 年度 平成 19 年度 平成 20 年度 平成 21 年度	指標の説明 (指標式)	指標の説明 (指標式)

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	3,209,619	0	0 %	1,000,000
7		一般財源②	3,209,619	0	0 %	1,000,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他④	0	0	0 %	0
の推移	概算人件	費 ⑤	360,604	0	0 %	
	総合計(①	+ ⑤)	3,570,223	0	0 %	
	町費投入額(②)+(3)+(5))	3,570,223	0	0 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	1	0	0 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	業	ŧ	名	後期高	高齢者医療特別会計負担金						01	03	01	03	10
2	2 担 当 部 課 健康部					保険医療	療課									
	上位	立の政	策∙カ	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自ご	立でき	きるま	ち		
٥	(目	的体系	系の征	隺認)	中項目	2	社会福祉	小項目	7	福祉医療						

II. (Do)内部事務の内容

4

価対象年度にどのようなことを実施したの

か

1	誰のために(受益者)	後期高齢者医療制度被保険者
2	働きかける相手(対象)	後期高齢者医療愛知県広域連合・後期高齢者医療特別会計
3	どのような状態に したいのか(意図)	愛知県後期高齢者医療広域連合と後期高齢者医療特別会計の健全な財政運営を確保し、後期高齢者医療関連事業を円滑に運営できるようにします。

後期高齢者医療特別会計繰出金

後期高齢者医療制度に係る負担金を一般会計から保険者である愛知県後期高齢者医療広域連合に支出しました。

(1) 後期高齢者医療給付費負担金(現年度分) 159,179,000円 (2) 後期高齢者医療広域連合事務費負担金 7,226,966円

後期高齢者医療制度に係る一般会計から繰出金を特別会計に支出しました。

(1) 後期高齢者医療事務費繰出金

3, 308, 000円

(2) 後期高齢者医療保険基盤安定繰出金 26,422,000円

		後期高齢者医療特別会計繰出金	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
5	指標名	額(事務費)	平成 18 年度	Ħ	円	個別計画による目標値 はありません。
活			平成 19 年度	円	円	
活動指標	指標の説明 (指標式)		平成 20 年度	円	円	
			平成 21 年度	円 3,308,000.00	円	
6	直接事業費計	前年度決算額	0 円	決 算 額		196,135,966 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	0	196,135,966	0 %	203,822,000
7		一般財源②	0	169,714,079	0 %	177,987,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他 ④	0	26,421,887	0 %	25,835,000
推移	概算人件	費 ⑤	0	86,107	0 %	
	総合計(①	+ ⑤)	0	196,222,073	0 %	
	町費投入額(2)+(3)+(5))	0	169,800,186	0 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	0	51	0 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	弟	¥	名	後期高	发期高齡者支援金事業					コート゛	03	03	01	01	01
2	担 当 部 課 健康部					保険医療課										
	上位	立の政	策∙₺	施策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自ご	立でき	きるま	ち		
٥	(目	的体系	系の都	確認)	中項目	2	社会福祉	小項目	7	福祉医療						

II. (Do)内部事務の内容

4

評価対象年度にどのようなことを実施したの

か

_		
	1 誰のために(受益者)	後期高齢者保険被保険者
	2 働きかける相手(対象)	社会保険診療報酬支払基金
	どのような状態に 3 したいのか(意図)	高齢者の医療の確保に関する法律第118条の規定に基づく後期高齢者支援金及び同附則第7条第2項に基づく病床転換支援金を適正に執行します。

後期高齢者支援金及び病床転換支援金

高齢者医療制度運営のため、法の規定に従い本町が負担すべき後期高齢者支援金及び病床転換支援金を社会保険診療報酬支払基金に納付しました。

(被保険者一人当りの負担額×被保険者数)

		後期高齢者支援金及び病床転換	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
5	指標名	支援金	平成 18 年度	円	円	個別計画による目標値 はありません。
活			平成 19 年度	円	円	
活動指標	指標の説明 (指標式)		平成 20 年度	円 380,805,869.00	円	
			平成 21 年度	円 423,475,339.00	円	
6	直接事業費計	前年度決算額 386	0,805,869 円	決 算 額		423,475,339 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	380,805,869	423,475,339	111.2 %	432,742,000
7		一般財源②	257,980,369	227,917,339	88.3 %	215,866,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
+		その他④	122,825,500	195,558,000	159.2 %	216,876,000
が推移	概算人件	費 ⑤	270,454	258,322	95.5 %	
	総合計(①	+ ⑤)	381,076,323	423,733,661	111.2 %	
	町費投入額(2)+(3)+(5))	258,250,823	228,175,661	88.4 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	1	1	71.4 %	

内部事務実績表(平成 21 年度)

事業№.:

326

I. 内部事業の目的体系

1	事	≱	ŧ	名	後期高	齢者	関係事務費拠出金事業				コート゛	03	03	01	02	01
2	2 担 当 部 課 健康部					保険医療課										
2	上位	位の政	策∙カ	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自己	立でき	きるま	ち		
٥	(目	的体系	系の征	隺認)	中項目	2	社会福祉	小項目	7	福祉医療						

II. (Do)内部事務の内容

-		
	1 誰のために(受益者	後期高齢者保険被保険者
	2 働きかける相手(対	象) 社会保険診療報酬支払基金
	どのような状態 3 したいのか(意図	門則第/未弟と頃に参して例体転換助成民隊事務負拠山並を過止に執1] しまり。

後期高齢者関係事務費拠出金

高齢者医療制度運営のため、法に規定に従い本町が負担すべき後期高齢者関係事務費拠出金及び病床転換助成関係事務費拠出金を社会保険診療報酬支払基金に納付しました。

ПT
価
-
ΧŊ
対象
差
+
度
ĩ-
1-
ع
どの
ょ
よう
1
ょ
_
ī
2
を実
Ξ.
夫
施
ï
Ļ
た
たの
7
か

4 評

	15 17 5	後期高齢者関係事務費拠出金及	年 度	実績値	個別計画、指針等による目標値
5	指標名	び病床転換助成関係事務費拠出 金	平成 18 年度	円 0.00	円 個別計画による目標値 はありません。
				円	円
活動指標			平成 19 年度	0.00	
判	指標の説明		T-+ 00 +-	円	円
標	(指標式)		平成 20 年度	59,747.00	
			平成 21 年度	円	円
			十成 21 千及	57,624.00	
6 Ī	直接事業費計	前年度決算額	59,747 円	決 算 額	57,624 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	59,747	57,624	96.4 %	58,000
7		一般財源②	59,747	57,624	96.4 %	58,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他 ④	0	0	0 %	0
推移	概算人件	費 ⑤	0	86,107	0 %	
	総合計() + ⑤)	59,747	143,731	240.6 %	
	町費投入額(②	2+3+5)	59,747	143,731	240.6 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	1	3	250 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	業	ŧ	名	前期高	鈴者	纳付金事業				コート゛	03	04	01	01	01
2	2 担 当 部 課 健康部					保険医療課										
2	上位	位の政	策∙カ	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自己	立でき	きるま	ち		
٥	(目	的体系	系の征	隺認)	中項目	2	社会福祉	小項目	7	福祉医療						

II. (Do)内部事務の内容

_			
	1 誰	きのために(受益者)	前期高齢者保険被保険者
	2 働	かける相手(対象)	社会保険診療報酬支払基金
	3	ごのような状態に したいのか(意図)	高齢者の医療の確保に関する法律第36条の規定に基づく前期高齢者納付金を適正に執行します。

前期高齢者納付金

4

評価対象年度にどのようなことを実施したのか

高齢者医療制度運営のため、法に規定する本町が負担すべき前期高齢者納付金を社会保険診療報酬支払基金に納付しました。

(被保険者1人当たりの負担額×被保険者数)

		前期高齢者納付金	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	Ħ	円	個別計画による目標値 はありません。
活			平成 19 年度	PI	円	
活動指標	指標の説明 (指標式)		平成 20 年度	円 458,068.00	円	
1示			平成 21 年度	円 1,152,506.00	円	
6 i	直接事業費計	前年度決算額	458,068 円	決 算 額		1,152,506 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	458,068	1,152,506	251.6 %	1,178,000
7		一般財源②	458,068	1,152,506	251.6 %	1,178,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他 ④	0	0	0 %	0
推移	概算人件	費 ⑤	360,604	344,429	95.5 %	
	総合計(①) + ⑤)	818,672	1,496,935	182.8 %	
	町費投入額(②	2+3+5)	818,672	1,496,935	182.8 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	2	1	72.2 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	業	ŧ	名	前期高	期高齢者関係事務費拠出金事業						03	04	01	02	01
2	担	当	部	課	健康部			保険医療	寮課							
2	上位	位の政	策∙カ	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自己	立でき	きるま	ち		
٥	(目	的体系	系の征	隺認)	中項目	2	社会福祉	小項目	7	福祉医療						

II. (Do)内部事務の内容

-			
	1 誰のために	二(受益者)	前期高齢者保険被保険者
	2 働きかける	相手(対象)	社会保険診療報酬支払基金
	どのよう 3 したいの	な状態に か(意図)	高齢者の医療の確保に関する法律第36条の規定に基づく前期高齢者関係事務費拠出金を適正に 執行します。

前期高齢者関係事務費拠出金

高齢者医療制度運営のため、法に規定する本町が負担すべき前期高齢者関係事務費拠出金を社会保険診療報酬支払基金に納付しました。

評価対	
伽対象年度に	
にどのような	
4ことを実施	
(施したのか	
か	

4

		前期高齢者関係事務費拠出金	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	円	円	個別計画による目標値 はありません。
活動指標			平成 19 年度	円	円	
判出	指標の説明		亚古 00 左连	円	円	
標	(指標式)	平成 20 年度	54,769.00		
			平成 21 年度	円	円	
			十八 21 千尺	51,765.00		
6 直接事業費計		計 前年度決算額	54,769 円	決 算 額		51,765 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	54,769	51,765	94.5 %	52,000
7		一般財源②	54,769	51,765	94.5 %	52,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他 ④	0	0	0 %	0
が推移	概算人件	費 ⑤	180,303	172,215	95.5 %	
	総合計(①) + ⑤)	235,072	223,980	95.3 %	
	町費投入額(②	2+3+5)	235,072	223,980	95.3 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	4	4	100 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	≱	ŧ	名	老人保信	人保健審査支払手数料事業					コート゛	07	01	01	03	01
2	担	当	部	課	健康部			保険医療	寮課							
2	上位	位の政	策∙邡	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自己	立でき	きるま	ち		
٥	(目	的体系	系の研	隺認)	中項目	2	社会福祉	小項目	7	福祉医療						

II. (Do)内部事務の内容

1	誰のために(受益者)	国民健康保険団体連合会、社会保険診療報酬支払基金
2	働きかける相手(対象)	国民健康保険団体連合会、社会保険診療報酬支払基金
3	どのような状態に したいのか(意図)	医療機関から送付されるレセプト (診療報酬明細書)の審査及び診療報酬の支払事務を、適正に 執行します。

審查支払手数料

4

評価対象年度にどのようなことを実施したの

医療機関等から送付されるレセプト(診療報酬明細書)の内容審査及び診療報酬額の支払事務を、審査支払機関 (国民健康保険団体連合会・社会保険診療報酬支払基金)に委託し、それに伴う事務手数料を支出しました。

		審査支払件数	年 度	実績値	個別計画、打	指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	件 64,400.00	件	個別計画による目標値 はありません。
				件	件	
适			平成 19 年度	65,100.00		
期	指標の説明			件	件	
活動指標	(指標式)		平成 20 年度	6,423.00		
1235			平成 21 年度	件	件	
			十成 21 千及	2.00		
6 Ī	直接事業費計	前年度決算額	685,837 円	決 算 額		117 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	685,837	117	0 %	4,000
7		一般財源②	101,837	117	0.1 %	0
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
 		その他 ④	584,000	0	0 %	4,000
か推移	概算人件	費 ⑤	540,907	172,215	31.8 %	
	総合計(①) + ⑤)	1,226,744	172,332	14 %	
	町費投入額(②	2+3+5)	642,744	172,332	26.8 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	100	86,166	86079.9 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	業		名	老人保信	人保健負担金返還金事業						07	02	01	01	01
2	担	当	部	課	健康部			保険医療	寮課							
2	上位	の政策	策∙旅	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自	立でき	きるま	ち		
3	(目的	勺体系	の研	笙認)	中項目	2	社会福祉	小項目	7	福祉医療						

I	. (Do)内部事務の内容	
1	誰のために(受益者)	国・県・社会保険診療報酬支払基金
2	働きかける相手(対象)	国・県・社会保険診療報酬支払基金
3	どのような状態に したいのか(意図)	前年度分の精算に基づく医療給付費負担金等の超過分を適正に返還します。
	負担金返還金 前年度分の精算に	より、超過分の県費負担金を返還しました。
4		
評価		

計価対象年度にどのようなことを実施したのか

		負担金返還金額	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	円 1,596,591.00	円	個別計画による目標値 はありません。
٥				円	円	18007 & 2700
适			平成 19 年度	916,206.00		
活動指標	指標の説明		平成 20 年度	円	円	
標	(指標式)		十成 20 千及	799.00		
			平成 21 年度	円	円	
			17% 21 +1%	3,435,059.00		
6	直接事業費計	前年度決算額	799 円	決 算 額		3,435,059 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	799	3,435,059	429919.8 %	0
7		一般財源②	799	3,435,059	429919.8 %	0
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他④	0	0	0 %	0
が推移	概算人件	費 ⑤	540,907	172,215	31.8 %	
	総合計(①	+ ⑤)	541,706	3,607,274	665.9 %	
	町費投入額(②)+(3)+(5))	541,706	3,607,274	665.9 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	678	1	0.2 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	業	į	名	老人保信	建一	股会計繰出金事業				コート゛	07	02	02	01	01
2	担	当	部	課	健康部			保険医療	寮課							
2	上位	位の政	策·邡	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自己	立でき	きるま	ち		
٥	(目	的体系	その研	隺認)	中項目	2	社会福祉	小項目	7	福祉医療						

II. (Do)内部事務の内容

1	誰のために(受益者)	一般会計
2	働きかける相手(対象)	一般会計
3	どのような状態に したいのか(意図)	前年度分の精算に基づく社会保険診療報酬支払基金・国庫・県費の追加交付分を一般会計へ適正 に繰り出しします。

一般会計繰出金

4

評価対象年度にどのようなことを実施したのか

社会保険診療報酬支払基金・国庫・県費の過年度不足分(精算による追加交付分)を一般会計へ繰り出しする事業ですが平成21年度は支出がありませんでした。

		一般会計繰出金額	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	円 5,568,942.00	円	個別計画による目標値 はありません。
			_ 5 +	円	円	
适			平成 19 年度	22,670,847.00		
期	指標の説明			円	円	
活動指標	(指標式)		平成 20 年度	0.00		
			平成 21 年度	円	円	
			十成 21 千及	0.00		
6	直接事業費計	前年度決算額	0 円	決 算 額		0 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	0	0	0 %	1,000
7		一般財源②	0	0	0 %	0
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他 ④	0	0	0 %	1,000
推移	概算人件	費 ⑤	540,907	86,107	15.9 %	
	総合計(①	+ ⑤)	540,907	86,107	15.9 %	
	町費投入額(②)+(3)+(5))	540,907	86,107	15.9 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	0	0	0 %	

事業№.∶ 332

I. 内部事業の目的体系

1	事	弟	ŧ	名	後期高	齢者[医療広域連合納付金事業				コート゛	10	02	01	01	01
2	担	当	部	課	健康部			保険医療	療課							
	上位	立の政	策∙カ	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自ご	立でき	きるま	ち		
٥	(目	的体系	系の征	隺認)	中項目	2	社会福祉	小項目	7	福祉医療						

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	愛知県後期高齢者広域連合
2 働きかける相手(対象)	愛知県後期高齢者広域連合
どのような状態に 3 したいのか(意図)	被保険者から徴収した保険料を適切に連合会へ納付します。

後期高齢者医療広域連合納付金

- (1) 東郷町が集めた後期高齢者保険料
- ア 保険料を納付書(普通徴収)で納めたのは、延べ 8,207件でした。 イ 保険料を年金(特別徴収)から納めたのは、延べ10,719件でした。 (2) 愛知県後期高齢者医療広域連合が行う後期高齢者医療の被保険者の保険料負担の穏和を図るためと、財政基盤 の安定化を図るために、愛知県後期高齢者医療広域連合に対して、後期高齢者医療保険基盤安定制度負担金とし て支払いました。

		保険料負担額	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	円	円	個別計画による目標値 はありません。
活			平成 19 年度	円	円	
活動指標	指標の説明 (指標式)		平成 20 年度	円 234,820,475.00	円	
			平成 21 年度	円 256,141,137.00	円	
6 i	直接事業費計	前年度決算額 23	34,820,475 円	決 算 額		256,141,137 円

4 評価対象年度にどのようなことを実施したの か

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	234,820,475	256,141,137	109.1 %	291,037,000
7		一般財源②	-1,442,150	23,537	-1.6 %	0
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
۲		その他 ④	236,262,625	256,117,600	108.4 %	291,037,000
の推移	概算人件	費 ⑤	2,073,477	1,980,470	95.5 %	
	総合計() + ⑤)	236,893,952	258,121,607	109 %	
	町費投入額(②	2+3+5)	631,327	2,004,007	317.4 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	0	0	0 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	業		名	償還金	及びi	還付加算金				コート゛	10	03	01	01	01
2	担	当 部 課 健康部						保険医	療課							
2	上位	位の政	策∙邡	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自ご	立でき	きるま	ち		
3	(目)	的体系	その確	在認)	中項目	2	社会福祉	小項目	7	福祉医療						

II. (Do)内部事務の内容

1	誰のために(受益者)	後期高齢者医療制度被保険者
2	働きかける相手(対象)	後期高齢者医療制度被保険者
3	どのような状態に したいのか(意図)	被保険者から納付された保険料を適正に還付する。

被保険者から納付された保険料のうち、過年度分の還付が発生したため、返還を行いました。

- 1 特別徴収分 4件 2 普通徴収分 3件

4

評価対象年度にどのようなことを実施したのか

		還付金	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	Ħ	円	個別計画による目標値 はありません。
活			平成 19 年度	PI	円	
活動指標	指標の説明 (指標式)		平成 20 年度	円	円	
			平成 21 年度	円 108,700.00	円	
6 i	直接事業費計	前年度決算額	0 円	決 算 額		108,700 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	0	108,700	0 %	258,000
7		一般財源②	0	0	0 %	0
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他④	0	108,700	0 %	258,000
の推移	概算人件	費 ⑤	0	1,808,255	0 %	
	総合計(①	+ ⑤)	0	1,916,955	0 %	
	町費投入額(2)+(3)+(5))	0	1,808,255	0 %	
(参考)	活動1単位当たり:	コスト(対町費投入額)	0	17	0 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	業		名	国民健康	康保))))))))		コート゛	01	03	01	02	02		
2	担	担 当 部 課 健康部							保険医療課							
2	上位	位の政	策∙邡	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自	立でき	きるま	ち		
3	上位の政策・施策 <u></u> (目的体系の確認) 中					3	社会保障	小項目	1	国民健康仍	呆険					

II. (Do)内部事務の内容

1	誰のために(受益者)	国民健康保険被保険者
2	働きかける相手(対象)	国民健康保険特別会計
3	どのような状態に したいのか(意図)	国民健康保険特別会計の健全な財政運営を確保し、国民健康保健事業を円滑に運営できるようにします。

国民健康保険特別会計繰出金

国民健康保険特別会計へ一般会計から122,267,000円の繰出金を支出しました。

(1) 制度に基づく法定繰出金

ア人件費等12,414,000円イ出産育児一時金17,986,000円ウ保険基盤安定繰出金57,051,635円エ財政安定化支援金12,351,365円

(2) 法定外繰出金

4

評価対象年度にどのようなことを実施したの

か

医療費等繰出金 22,464,000円

			1	1		
		国民健康保険特別会計繰出金	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	円 204,302,324.00	円	個別計画による目標値 はありません。
				円	円	
活動指標			平成 19 年度	161,567,957.00		
判	指標の説明			円	円	
押標	(指標式)		平成 20 年度	208,815,000.00		
			平成 21 年度	円	円	
			十成 21 千及	122,267,000.00		
6	直接事業費計	前年度決算額 20	8,815,000 円	決 算 額		122,267,000 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	208,815,000	122,267,000	58.6 %	123,069,000
7		一般財源②	166,870,780	122,267,000	73.3 %	123,069,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他 ④	41,944,220	0	0 %	0
が推移	概算人件	費 ⑤	270,454	258,322	95.5 %	
	総合計() + ⑤)	209,085,454	122,525,322	58.6 %	
	町費投入額(②	2+3+5)	167,141,234	122,525,322	73.3 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	1	1	125 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	業		名	審査支持	支払手数料事業						03	02	01	05	01
2	担	旦 当 部 課 健康部						保険医療課								
2	上位	の政	策∙邡	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自	立でき	きるま	ち		
3					中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康保	呆険					

II. (Do)内部事務の内容

1	誰のために(受益者)	国民健康保険団体連合会
2	働きかける相手(対象)	国民健康保険団体連合会
3	どのような状態に したいのか(意図)	医療機関から送付されるレセプト (診療報酬明細書)の審査及び診療報酬の支払事務を、適正に 執行します。

審査支払手数料

4

評価対象年度にどのようなことを実施したのか

医療機関等から送付されるレセプト(診療報酬明細書)の内容審査及び診療報酬額の支払事務を、国民健康保険 団体連合会に委託し、それに伴う事務手数料を支出しました。

	1	審査件数	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	件 124,991.00	件	個別計画による目標値 はありません。
-				件	件	
活動指標			平成 19 年度	131,326.00		
りお	指標の説明		亚 广 00 左连	件	件	
標	(指標式)		平成 20 年度	133,712.00		
			平成 21 年度	件	件	
			十八 21 千尺	136,029.00		
6	直接事業費計	前年度決算額	4,962,308 円	決 算 額		5,103,774 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	4,962,308	5,103,774	102.9 %	5,310,000
7		一般財源②	4,962,308	5,103,774	102.9 %	5,310,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
		その他④	0	0	0 %	0
の推移	概算人件	費 ⑤	631,058	516,644	81.9 %	
	総合計(①	+ ⑤)	5,593,366	5,620,418	100.5 %	
	町費投入額(2)+(3)+(5))	5,593,366	5,620,418	100.5 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	42	41	98.8 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	業	ŧ	名	老人保信	建医	· 療費拠出金事業	コート゛	03	05	01	01	01			
2	担	当	部	課	健康部			保険医療課								
2	上位	位の政	策∙邡	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自己	立でき	きるま	ち		
٥	(目	的体系	系の研	隺認)	中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康的	呆険					

II. (Do)内部事務の内容

	1 誰のために(受益者)	国民健康保険被保険者(老人保健対象者)
	2 働きかける相手(対象)	社会保険診療報酬支払基金
;	どのような状態に 3 したいのか(意図)	高齢者の医療の確保に関する法律施行規則附則第4条関係等の規定に基づく老人保健拠出金を適正に執行します。

老人保健医療費拠出金

高齢者医療制度運営のため、法に規定する本町が負担すべき老人保健拠出金を社会保険診療報酬支払基金に納付しました。

らなこと	らっなことを実施	ことを実施し	評価対象年度にどのよ
اع ا	らことを	ことを実施し	ようか
	を実施	施し	الح الح
したのか	か		

4

		老人保健医療費拠出金額	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
	指標名		平成 18 年度	円	円	個別計画による目標値
5				535,280,079.00		はありません。
			_ 0	円	円	
活動指標			平成 19 年度	600,091,103.00		
判	指標の説明			円	円	
標	(指標式)		平成 20 年度	84,767,933.00		
			亚出 01 在由	円	円	
			平成 21 年度	27,702,315.00		
6 ī	直接事業費計	前年度決算額 84	4,767,933 円	決 算 額		27,702,315 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	84,767,933	27,702,315	32.7 %	12,200,000
7		一般財源②	38,218,244	9,223,315	24.1 %	12,199,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
۲		その他 ④	46,549,689	18,479,000	39.7 %	1,000
の推移	概算人件	費 ⑤	858,553	430,537	50.1 %	
	総合計(①) + ⑤)	85,626,486	28,132,852	32.9 %	
	町費投入額(2	2+3+5)	39,076,797	9,653,852	24.7 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	1	0	60 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	業		名	老人保信	建事	務費拠出金事業				コート゛	03	05	01	02	01
2	担	当	部	課	健康部			保険医療	療課							
2	上位	の政	策∙邡	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自ご	立でき	きるま	ち		
3	(目的	的体系	その存	在認)	中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康仍	呆険					

II. (Do)内部事務の内容

1	誰のために(受益者)	国民健康保険被保険者(老人保健対象者)
2	働きかける相手(対象)	社会保険診療報酬支払基金
3	どのような状態に したいのか(意図)	高齢者の医療の確保に関する法律施行規則附則第4条関係等の規定に基づく老人保健拠出金を適正に執行します。

老人保健事務費拠出金

高齢者医療制度運営のため、法に規定する本町が負担すべき事務費拠出金を社会保険診療報酬支払基金に納付しました。

橅
11111
河対
象
좊
牛
度
1
<u>ا _</u>
تخ
ō
0,
ょ
う
1
7
_
ī
ب
を
≟
美施
施
Ï
Ĺ
T:
σ
4.
ע,

4 評

		老人保健事務費拠出金額	年 度	実績値	個別計画、技	指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	円 5,277,198.00	円	個別計画による目標値 はありません。
				円	円	
活			平成 19 年度	5,514,333.00		
判	指標の説明			円	田	
活動指標	(指標式)		平成 20 年度	518,022.00		
			平成 21 年度	円	田	
			十成 21 千及	28,709.00		
6 直接事業費計		前年度決算額	518,022 円	決 算 額		28,709 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	518,022	28,709	5.5 %	28,000
7		一般財源②	518,022	28,709	5.5 %	28,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他④	0	0	0 %	0
の推移	概算人件	費 ⑤	180,303	172,215	95.5 %	
	総合計(①) + ⑤)	698,325	200,924	28.8 %	
	町費投入額(2)+(3)+(5))	698,325	200,924	28.8 %	
(参考)	活動1単位当たり:	コスト(対町費投入額)	1	7	538.5 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	弟	Ė	名	介護納	付金	事業				コート゛	03	06	01	01	01
2	担	当	部	課	健康部			保険医療	寮課							
2	上位	立の政	策∙カ	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自己	立でき	きるま	ち		
٥	(目	的体系	系の征	隺認)	中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康仍	呆険					

II. (Do)内部事務の内容

1	誰のために(受益者)	介護保険被保険者
2	働きかける相手(対象)	社会保険診療報酬支払基金
3	どのような状態に したいのか(意図)	介護保険法第150条の規定に基づき介護納付金を適正に執行します。

介護納付金

4

評価対象年度にどのようなことを実施したのか

国民健康保険加入者のうち40歳から64歳までの被保険者(第2号被保険者)が納付すべき介護納付金を、社会保険診療報酬支払基金に納付しました。

		介護保険第2号被保険者数(年	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
	指標名	間平均) 	平成 18 年度	人	人	個別計画による目標値
5			17% 10 17%	3,515.00		はありません。
				人	人	
活動指標			平成 19 年度	3,386.00		
判	指標の説明			人	人	
標	(指標式)		平成 20 年度	3,204.00		
			平成 21 年度	人	人	
			十八 21 千尺	3,253.00		
6 į	直接事業費計	前年度決算額 155	5,144,998 円	決 算 額		145,710,525 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	155,144,998	145,710,525	93.9 %	164,345,000
7		一般財源②	68,896,048	82,347,947	119.5 %	89,333,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他 ④	86,248,950	63,362,578	73.5 %	75,012,000
推移	概算人件	費 ⑤	901,512	861,074	95.5 %	
	総合計(①) + ⑤)	156,046,510	146,571,599	93.9 %	
	町費投入額(2	2+3+5)	69,797,560	83,209,021	119.2 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	21,785	25,579	117.4 %	

事業№.: 339

I. 内部事業の目的体系

1	事	≱	ŧ	名	高額医療費共同事業医療費拠出金事業						コート゛	03	07	01	01	01
2	担	当	部	課	健康部				保険医療課							
2				施策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自己	立でき	きるま	ち		
3				中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康的	呆険						

II. (Do)内部事務の内容

4

評価対象年度にどのようなことを実施したの

か

	誰のために(受益者)	国民健康保険被保険者、保険者
2	2 働きかける相手(対象)	国民健康保険団体連合会
;	どのような状態に 3 したいのか(意図)	国民健康保険法附則第26項の規定に基づく高額医療費共同事業医療費拠出金を適正に執行します。

高額医療費共同事業医療費拠出金

高額な医療費の発生による保険者の財政運営の不安定を緩和するため、レセプト(診療報酬明細書) 1 件当たり 8 0 万円を超える医療費を対象として、市町村が一定の割合で拠出金を出し合い、高額な医療費が発生した市町村 に交付金を交付する共同事業であり、運営主体である国民健康保険団体連合会に拠出金を納付しました。

		高額医療費共同事業医療費拠出	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
	指標名	金額	平成 18 年度	円 30,380,841.00	円	個別計画による目標値
5				四	円	はありません。
活			平成 19 年度	40,535,301.00		
活動指標	指標の説明		平成 20 年度	円	円	
標	(指標式)			42,898,794.00		
			平成 21 年度	円	円	
			1 % 21 干及	42,704,094.00		
6 直接事業費計		前年度決算額 4:	2,898,794 円	決 算 額		42,704,094 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	42,898,794	42,704,094	99.5 %	35,826,000
7		一般財源②	882,720	0	0 %	0
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
۲		その他④	42,016,074	42,704,094	101.6 %	35,826,000
の推移	概算人件	費 ⑤	811,361	774,966	95.5 %	
	総合計(①	+ ⑤)	43,710,155	43,479,060	99.5 %	
	町費投入額(②)+(3)+(5))	1,694,081	774,966	45.7 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	0	0	0 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	弟	ŧ	名	高額医療	療費:	共同事業事務費拠出金事業				コート゛	03	07	01	02	01
2	担	当 部 課 健康部 保険医療課														
	上位	立の政	策∙カ	施策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自ご	立でき	きるま	ち		
٥	3 (目的体系の確認)		中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康係	呆険							

II. (Do)内部事務の内容

4

評価対象年度にどのようなことを実施したのか

1	誰のために(受益者)	国民健康保険被保険者、保険者
2	働きかける相手(対象)	国民健康保険団体連合会
3	どのような状態に したいのか(意図)	国民健康保険法附則第16項の規定に基づく高額医療費共同事業事務費拠出金を適正に執行します。

高額医療費共同事業事務費拠出金

愛知県については、事務費拠出金は徴収せず、当該年度の支出はありませんでした。

		高額医療費共同事業事務費拠出	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
	指標名	金額	平成 18 年度	円	円	個別計画による目標値
5			1 // 10 1/2	0.00		はありません。
				円	円	
活動指標			平成 19 年度	0.00		
判	指標の説明		亚岸 00 左连	円	円	
標	(指標式)		平成 20 年度	0.00		
			平成 21 年度	円	円	
			十成 21 千及	0.00		
6	直接事業費計	前年度決算額	0 円	決 算 額		0 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	0	0	0 %	1,000
7		一般財源②	0	0	0 %	1,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他 ④	0	0	0 %	0
推移	概算人件	費 ⑤	0	0	0 %	
	総合計(①	+ ⑤)	0	0	0 %	
	町費投入額(②)+(3)+(5))	0	0	0 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	0	0	0 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	業		名	その他を	共同	事業費拠出金事業				コート゛	03	07	01	03	01
2	担 当 部 課 健康部					保険医療課										
2	上位	の政	策∙邡	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自ご	立でき	きるま	ち		
3	(目的	的体系	その存	在認)	中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康仍	呆険					

II. (Do)内部事務の内容

1	誰のために(受益者)	国民健康保険被保険者
2	働きかける相手(対象)	国民健康保険団体連合会
3	どのような状態に したいのか(意図)	国民健康保険第三者行為求償事務を適正に遂行します。

その他共同事業拠出金

4

評価対象年度にどのようなことを実施したの

第三者行為(主に交通事故による傷病で、国民健康保険による保険給付を受けた場合)の求償事務を国民健康保険団体連合会に委託しているため、その取扱手数料を支払いました。(第三者行為求償額×3%×1.05)

		第三者行為求償事務件数	年 度	実績値	個別計画、技	指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	件 12.00	件	個別計画による目標値 はありません。
1				件	件	
活動指標			平成 19 年度	9.00		
判指	指標の説明		平成 20 年度	件	件	
標	(指標式)		十成 20 千及	8.00		
			平成 21 年度	件	件	
			1 % 21 干及	7.00		
6	直接事業費計	前年度決算額	234,599 円	決 算 額		101,335 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	234,599	101,335	43.2 %	130,000
7		一般財源②	234,599	101,335	43.2 %	130,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他④	0	0	0 %	0
の推移	概算人件	費 ⑤	540,907	516,644	95.5 %	
	総合計(①	+ ⑤)	775,506	617,979	79.7 %	
	町費投入額(②)+(3)+(5))	775,506	617,979	79.7 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	96,938	88,283	91.1 %	

事業No.∶

342

I. 内部事業の目的体系

1	事	≱	ŧ	名	保険財	攻共	司安定化事業拠出金事業				コート゛	03	07	01	04	01
2	担	担 当 部 課 健康部 保険医療課														
2	上位	立の政	策∙カ	施策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自ご	立でき	きるま	ち		
٥	(目	的体系	系の征	確認)	中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康的	呆険					

II. (Do)内部事務の内容

評価対象年度にどのようなことを実施したの

か

1	誰のために(受益者)	国民健康保険被保険者、保険者
2	働きかける相手(対象)	国民健康保険団体連合会
3	どのような状態に したいのか(意図)	国民健康保険法附則第26項の規定に基づく保険財政共同安定化事業拠出金を適正に執行します。

保険財政共同安定化事業拠出金

高額な医療費の発生による保険者の財政運営の不安定を緩和するため、レセプト(診療報酬明細書)1件当たり30万円を超え80万円以下の医療費を対象として、市町村の拠出金を基に交付金を交付する事業として、平成18年10月に創設された共同事業であり、運営主体である国民健康保険団体連合会に拠出金を納付しました。

		保険財政共同安定化事業拠出金	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
	指標名	額	平成 18 年度	円 103,636,284.00	円	個別計画による目標値
5				円	円	はありません。
活			平成 19 年度	211,932,462.00		
活動指標	指標の説明		平成 20 年度	円	円	
標	(指標式)		十八 20 千尺	216,459,243.00		
			平成 21 年度	円 213,992,592.00	円	
6	直接事業費計	前年度決算額 21	6,459,243 円	決 算 額		213,992,592 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	216,459,243	213,992,592	98.9 %	225,584,000
7		一般財源②	38,919,264	32,039,409	82.3 %	0
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
トの		その他 ④	177,539,979	181,953,183	102.5 %	225,584,000
推移	概算人件	費 ⑤	180,303	86,107	47.8 %	
	総合計(①) + ⑤)	216,639,546	214,078,699	98.8 %	
	町費投入額(②	2+3+5)	39,099,567	32,125,516	82.2 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	0	0	100 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	業		名	保険財政	攺共[司安定化事業事務費拠出金事業				コート゛	03	07	01	05	01
2	2 担 当 部 課 健康部						保険医療課									
2	上位	の政	策·邡	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自ご	立でき	きるま	ち		
3	(目的	的体系	その存	在認)	中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康仍	呆険					

Ι.	(Do)内部事務の内容	
1	誰のために(受益者)	国民健康保険被保険者、保険者
2	働きかける相手(対象)	国民健康保険団体連合会
3	どのような状態に したいのか(意図)	国民健康保険法附則第16項の規定に基づく保険財政共同安定化事業事務費拠出金を適正に執行します。
	保険財政共同安定化 愛知県について	事業事務費拠出金 は、事務費拠出金は徴収せず、当該年度の支出はありませんでした。
4		
評価		

評価対象年度にどのようなことを実施したのか

		高額医療費共同事業事務費拠出	年 度	実 績 値	個別計画、	指針等による目標値
	指標名	金額	平成 18 年度	円	円	個別計画による目標値
5			1777 10 172	0.00		はありません。
				円	円	
活動指標			平成 19 年度	0.00		
判	指標の説明			円	円	
標	(指標式)		平成 20 年度	0.00		
			平成 21 年度	円	円	
			十成 21 千及	0.00		
6	直接事業費計	前年度決算額	0 円	決 算 額		0 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	0	0	0 %	1,000
7		一般財源②	0	0	0 %	1,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
+		その他④	0	0	0 %	0
の推移	概算人件	費 ⑤	0	0	0 %	
	総合計(①) + ⑤)	0	0	0 %	
	町費投入額(②)+(3)+(5))	0	0	0 %	
(参考)	活動1単位当たり:	コスト(対町費投入額)	0	0	0 %	

事業No.: 344

I. 内部事業の目的体系

1	事	弟	ŧ	名	一般被何	保険	者保険税還付金事業				コート゛	03	10	01	01	01
2	担	当	部	課	健康部			保険医療	療課							
	上位	立の政	策∙カ	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自ご	立でき	きるま	ち		
٥	(目	的体系	系の征	隺認)	中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康係	呆険					

II. (Do)内部事務の内容

4

評価対象年度にどのようなことを実施したのか

1	誰のために(受益者)	過誤納還付金が発生する国民健康保険一般被保険者
2	働きかける相手(対象)	過誤納還付金が発生する国民健康保険一般被保険者
3	どのような状態に したいのか(意図)	国民健康保険税過誤納還付金を適正に執行します。

一般被保険者保険税還付金

一般被保険者に、過年度遡及喪失による保険税過誤納金を還付しました。

		過誤納還付件数	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	件 45.00	件	個別計画による目標値 はありません。
3				件	件	1800 / 8 2 / 0 0
活動指標			平成 19 年度	41.00		
】 上指	指標の説明		平成 20 年度	件	件	
標	(指標式)		一次 20 平皮	73.00	tu.	
			平成 21 年度	件 43.00	件	
6 ī	直接事業費計	前年度決算額	3,719,000 円	決 算 額		2,764,000 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	3,719,000	2,764,000	74.3 %	2,000,000
7		一般財源②	3,719,000	2,764,000	74.3 %	2,000,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
۲		その他④	0	0	0 %	0
の推移	概算人件	費 ⑤	631,058	688,859	109.2 %	
	総合計(①	+ ⑤)	4,350,058	3,452,859	79.4 %	
	町費投入額(2)+(3)+(5))	4,350,058	3,452,859	79.4 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	59,590	80,299	134.8 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	業		名	退職被信	保険	者等保険税還付金事業 				コート゛	03	10	01	02	01
2	2 担 当 部 課 健康部						保険医療課									
2	上位	なの政	策∙邡	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自ご	立でき	きるま	ち		
3	(目)	的体系	その石	在認)	中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康仍	呆険					

II. (Do)内部事務の内容

4

評価対象年度にどのようなことを実施したのか

1	誰のために(受益者)	過誤納還付金が発生する国民健康保険退職被保険者等
2	働きかける相手(対象)	過誤納還付金が発生する国民健康保険退職被保険者等
3	どのような状態に したいのか(意図)	国民健康保険税過誤納還付金を適正に執行します。

退職被保険者等保険税還付金

退職被保険者等に、過年度遡及喪失による保険税過誤納金を還付しました。

		過誤納還付件数	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
	指標名		平成 18 年度	件 F 00	件	個別計画による目標値
5				5.00	61	はありません。
			亚世 10 左连	件	件	
渣			平成 19 年度	4.00		
活動指標	指標の説明		平成 20 年度	件	件	
標	(指標式)		十成 20 千及	15.00		
""			平成 21 年度	件	件	
			十八 21 十尺	4.00		
6	直接事業費計	前年度決算額	884,100 円	決 算 額		580,900 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	884,100	580,900	65.7 %	800,000
7		一般財源②	884,100	580,900	65.7 %	800,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他 ④	0	0	0 %	0
が推移	概算人件	費 ⑤	631,058	602,752	95.5 %	
	総合計() + ⑤)	1,515,158	1,183,652	78.1 %	
	町費投入額(②	2+3+5)	1,515,158	1,183,652	78.1 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	101,011	295,913	293 %	

事業№.:

346

I. 内部事業の目的体系

1	事	業	Į	名	償還金	償還金等事業						03	10	01	03	01
2	2 担 当 部 課 健康部						保険医療	寮課								
2	上位	なの政	策∙邡	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自己	立でき	きるま	ち		
٥	(目的体系の確認) 中項目		中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康促	呆険							

II. (Do)内部事務の内容

1	誰のために(受益者)	国、社会保険診療報酬支払基金
2	働きかける相手(対象)	国、社会保険診療報酬支払基金
3	どのような状態に したいのか(意図)	過年度分の精算に基づく療養給付費等負担金及び退職者医療交付金等の超過分を適正に返還します。

4

評価対象年度にどのようなことを実施したの

か

- 過年度分の精算により、超過分の国県負担金等を返還しました。 (1) 平成20年度退職者医療交付金返還金 45,511,358円 (2) 平成20年度国民健康保険特定健診補助金返還金 80,000円

	16 17 6	償還金	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	円 40,642,690.00	円	個別計画による目標値 はありません。
				円	円	
活動指標			平成 19 年度	23,663,461.00		
判	指標の説明		T + 00 + +	円	円	
標	(指標式)		平成 20 年度	29,131,485.00		
			平成 21 年度	円	円	
			平成 21 年及	45,591,358.00		
6 Ī	直接事業費計	前年度決算額 29	9,131,485 円	決 算 額		45,591,358 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	29,131,485	45,591,358	156.5 %	1,000
7		一般財源②	29,131,485	45,591,358	156.5 %	1,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他 ④	0	0	0 %	0
推移	概算人件	費 ⑤	360,604	344,429	95.5 %	
	総合計() + ⑤)	29,492,089	45,935,787	155.8 %	
	町費投入額(②	2+3+5)	29,492,089	45,935,787	155.8 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	1	1	100 %	

事業№∴

347

I. 内部事業の目的体系

1	事	業	į	名	一般被何	一般被保険者保険税還付加算金事業						03	10	01	04	01
2	2 担 当 部 課 健康部 保険医療課															
2	。上位の政策・施策		章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自っ	立でき	きるま	ち				
٥	(目的体系の確認) 中項目		中項目	3	社会保障	小項目 1 国民健康保険										

II. (Do)内部事務の内容

4

評価対象年度にどのようなことを実施したのか

1	誰のために(受益者)	過誤納還付加算金が発生する国民健康保険一般被保険者
2	働きかける相手(対象)	過誤納還付加算金が発生する国民健康保険一般被保険者
3	どのような状態に したいのか(意図)	国民健康保険税過誤納還付加算金を適正に執行します。

一般被保険者保険税還付加算金

一般被保険者に過誤納還付加算金を支給する事業ですが、当該年度については支給がありませんでした。

		過誤納還付加算金件数	年	度	実	績(直	個別計画、	指針等による目標値
5	指標名		平成 18	年度		(件 0.00	件	個別計画による目標値 はありません。
							件	件	
活			平成 19	年度		(0.00		
期	指標の説明						件	件	
活動指標	(指標式)		平成 20	牛皮		(0.00		
IN			平成 21	左曲			件	件	
			十八乙	十戌		(0.00		
6	直接事業費計	前年度決算額	0	円	決	算	額		0 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	0	0	0 %	50,000
7		一般財源②	0	0	0 %	50,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他④	0	0	0 %	0
の推移	概算人件	費 ⑤	0	0	0 %	
	総合計(①) + ⑤)	0	0	0 %	
	町費投入額(2	+3+5)	0	0	0 %	
(参考)	活動1単位当たり:	コスト(対町費投入額)	0	0	0 %	

事業№.:

348

I. 内部事業の目的体系

1	事	≱	ŧ	名	退職被	垦職被保険者等保険税還付加算金事業							10	01	05	01
2	担 当 部 課 健康部							保険医療	寮課							
2	上位	位の政	策∙カ	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自	立でき	きるま	ち		
٥			系の征	隺認)	中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康仍	呆険					

II. (Do)内部事務の内容

4

評価対象年度にどのようなことを実施したのか

1	誰のために(受益者)	過誤納還付加算金が発生する国民健康保険退職者被保険者等
2	働きかける相手(対象)	過誤納還付加算金が発生する国民健康保険退職者被保険者等
3	どのような状態に したいのか(意図)	国民健康保険税過誤納還付加算金を適正に執行します。

退職被保険者等保険税還付加算金

退職被保険者等に過誤納還付加算金を支給する事業ですが、当該年度については支給がありませんでした。

		過誤納還付加算金件数	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
	指標名		平成 18 年度	件	件	個別計画による目標値
5				0.00		はありません。
			T. # 40 F. #	件	件	
活			平成 19 年度	0.00		
活動指標	指標の説明		平成 20 年度	件	件	
標	(指標式)		干成 20 平度	0.00		
1234			ᄑᅷᅆᄯᄨ	件	件	
			平成 21 年度	0.00		
6	直接事業費計	前年度決算額	0 円	決 算 額		0 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	0	0	0 %	10,000
7		一般財源②	0	0	0 %	10,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
+		その他④	0	0	0 %	0
の推移	概算人件	費 ⑤	0	0	0 %	
	総合計(①) + ⑤)	0	0	0 %	
	町費投入額(2	+3+5)	0	0	0 %	
(参考)	活動1単位当たり:	コスト(対町費投入額)	0	0	0 %	

事業№.: 349

I. 内部事業の目的体系

1	事	業	į	名	介護保)	引会計繰出金事業				コート゛	01	03	01	08	03
2	担	当	部	課	福祉部	長寿介護課										
2	上位	立の政	策∙邡	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自	立でき	きるま	ち		
٥	(目	(目的体系の確認)		中項目	3	社会保障	小項目	3	介護保険							

II. (Do)内部事務の内容

_		
	1 誰のために(受益者)	介護保険の被保険者
	2 働きかける相手(対象)	介護保険特別会計
	どのような状態に 3 したいのか(意図)	介護保険特別会計の財源を確保し、介護保険事業を円滑に運営できるようにします。

介護保険特別会計繰出金

4

評価対象年度にどのようなことを実施したの

か

介護給付費及び地域支援事業費に対する12.5%相当分と事務費に対する費用を一般会計から繰り出しまし た。

- (1) 介護給付費繰出金 167, 284, 000円 6, 523, 000円
- (2) 地域支援事業繰出金
- (3) 事務費等繰出金 26,040,000円
- 5, 432, 181円 205, 279, 181円 (4) (過年度分) 合 計

	11- 1	繰出金額	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	円 178,840,000.00	円	個別計画による目標値 はありません。
-				円	円	
活動指標			平成 19 年度	183,794,000.00		
判	指標の説明		## 00 F#	円	円	
標	(指標式)		平成 20 年度	187,408,000.00		
			平成 21 年度	円	円	
			十八 21 千尺	205,279,181.00		
6 ī	直接事業費計	前年度決算額 18	7,408,000 円	決 算 額		205,279,181 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	187,408,000	205,279,181	109.5 %	212,221,000
7		一般財源②	187,408,000	205,279,181	109.5 %	212,221,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他 ④	0	0	0 %	0
が推移	概算人件	費 ⑤	264,136	252,278	95.5 %	
	総合計() + ⑤)	187,672,136	205,531,459	109.5 %	
	町費投入額(②	2+3+5)	187,672,136	205,531,459	109.5 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	1	1	100 %	

350 事業№.:

I. 内部事業の目的体系

1	事	業		名	審査支	払手	数料事業				コート゛	80	02	03	01	01
2	担	当	部課福祉部					長寿介護課								
2	上位	の政	策∙邡	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自	立でき	きるま	ち		
3	(目記	的体系	その存	隺認)	中項目	3	社会保障	小項目	3	介護保険						

II. (Do)内部事務の内容

1	誰のために(受益者)	介護保険被保険者
2	働きかける相手(対象)	サービス事業者、介護保険施設、国民健康保険団体連合会
3	どのような状態に したいのか(意図)	介護保険法に基づき請求された介護給付費の点検・審査に対し手数料を適正に執行します。

審査支払手数料

4

評価対象年度にどのようなことを実施したのか

ユスムナ級行 介護給付費等の請求に関する審査支払事務の手数料として、委託先の愛知県国民健康保険団体連合会に支払いま した。

	II. IT. 6	審査支払件数	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	件 17,005.00	件	個別計画による目標値 はありません。
			T-1- 10 5-5-	件	件	
活動指標			平成 19 年度	17,333.00		
判指	指標の説明		平成 20 年度	件	件	
標	(指標式)		十成 20 千及	17,681.00		
			平成 21 年度	件	件	
			1 7% 21 +72	18,520.00		
6 i	直接事業費計	前年度決算額	1,502,885 円	決 算 額		1,485,760 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	1,502,885	1,485,760	98.9 %	1,679,000
7		一般財源②	360,693	371,440	103 %	414,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
 		その他 ④	1,142,192	1,114,320	97.6 %	1,265,000
が推移	概算人件	費 ⑤	440,227	420,464	95.5 %	
	総合計(①) + ⑤)	1,943,112	1,906,224	98.1 %	
	町費投入額(2	2+3+5)	800,920	791,904	98.9 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	45	43	94.5 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	業		名	財政安置	定化	基金拠出金事業				コート゛	80	03	01	01	01
2	担 当 部 課 福祉部						長寿介記	隻課								
2	上位	の政策	策∙旅	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自	立でき	きるま	ち		
٥	(目白	勺体系	の研	笙認)	中項目	3	社会保障	小項目	3	介護保険						

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	保険者、被保険者
2 働きかける相手(対象)	愛知県
どのような状態に 3 したいのか(意図)	県が設置する財政安定化基金から資金の交付・貸付を受け、介護保険事業の健全かつ安定的な財 政運営が確保されるようにします。

財政安定化基金拠出金

4

評価対象年度にどのようなことを実施したの

か

事業運営期間 (3年) における、標準給付費見込額の「1000分の1」を3か年で除した金額を県に設置された財政安定化基金に拠出金として納付することとなっています。

第4期計画期間中(平成21年度から23年度)は拠出金はありません。

			財政安定化基金拠出金額	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
١,	5	指標名		平成 18 年度	円 1,240,666.00	円	個別計画による目標値 はありません。
	_				円	円	
3	舌動诣票			平成 19 年度	1,240,666.00		
	則	指標の説明			円	円	
	日票	(指標式)		平成 20 年度	1,240,666.00		
'				亚出 01 在由	円	円	
				平成 21 年度	0.00		
6	3 [直接事業費計	前年度決算額	1,240,666 円	決 算 額		0 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	1,240,666	0	0 %	1,000
7		一般財源②	1,240,666	0	0 %	1,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他 ④	0	0	0 %	0
が推移	概算人件	費 ⑤	264,136	252,278	95.5 %	
	総合計() + ⑤)	1,504,802	252,278	16.8 %	
	町費投入額(②	2+3+5)	1,504,802	252,278	16.8 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	1	0	0 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	業	ŧ	名	第1号被	技保 隊	全 全者還付金等事業				コート゛	08	06	01	01	01
2	担	当	部	課	福祉部			長寿介記	隻課							
2	上位	立の政	策∙邡	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自ご	立でき	きるま	ち		
3	(目	的体系	系の研	隺認)	中項目	3	社会保障	小項目	3	介護保険						

II. (Do)内部事務の内容

評価対象年度にどのようなことを実施したの

か

1	誰のために(受益者)	第 1 号被保険者
2	働きかける相手(対象)	第1号被保険者の家族
3	どのような状態に したいのか(意図)	第1号被保険者の過年度分の保険料を精算し、還付事務を適正に執行します。

(1) 第 1 号被保険者保険料還付金

第1号被保険者の死亡などによる資格の異動で、過年度分の保険料の返還が発生した場合に還付しました。 還付件数:16件

(2) 第1号被保険者保険料還付加算金 •

第1号被保険者の資格の異動などで、過年度分の保険料の還付加算金が必要な場合に支出します。

	lla 15 6	還付金支払件数	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	件 12.00	件 個別計画による目標値 はありません。
_				件	件
活動指標			平成 19 年度	29.00	
期	指標の説明			件	件
標	(指標式)		平成 20 年度	14.00	
""			平成 21 年度	件	件
			十八 21 千尺	16.00	
6 Ī	直接事業費計	前年度決算額	106,300 円	決 算 額	128,000 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	106,300	128,000	120.4 %	151,000
7		一般財源②	106,300	128,000	120.4 %	151,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他 ④	0	0	0 %	0
が推移	概算人件	費 ⑤	792,408	672,742	84.9 %	
	総合計(①) + ⑤)	898,708	800,742	89.1 %	
	町費投入額(2	2+3+5)	898,708	800,742	89.1 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	64,193	50,046	78 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	業	ŧ	名	償還金	事業					コート゛	08	06	01	02	01
2	担	当	部	課	福祉部			長寿介記	隻課							
2	上位	立の政	策∙カ	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自ご	立でき	きるま	ち		
٥	(目	的体系	系の征	隺認)	中項目	3	社会保障	小項目	3	介護保険						

II. (Do)内部事務の内容

1	誰のために(受益者)	国及び県、診療報酬支払基金
2	働きかける相手(対象)	国及び県、診療報酬支払基金
3	どのような状態に したいのか(意図)	介護保険事業の安定的な財政運営を図るために借り入れた借入金の償還と、前年度の介護保険事 務費の確定により、超過交付となった国庫及び県費について精算に係る事務を適正に行います。

償還金

4

価対象年度にどのようなことを実施したの

か

----(1) 平成20年度に超過交付となった、国庫及び県費の返還をしました。

ア 国庫返還金

(7) 介護事業給付費負担金 (イ) 地域支援事業交付金

7, 788, 610円 1, 470, 039円

イ 県費返還金

1 宗真返返並 (7) 介護事業給付費負担金 6,640,132円 (イ) 地域支援事業交付金 734,798円 ウ 支払金

(7) 地域支援事業支援交付金 4,017,746円

		償還額	年 度	実績値	個別計画、打	指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	円 33,578,901.00	円	個別計画による目標値 はありません。
				円	円	
活動指標			平成 19 年度	51,893,447.00		
判	指標の説明		T-1 00 5-5	円	田	
押標	(指標式)		平成 20 年度	47,525,423.00		
			平成 21 年度	円	円	
			十成 21 千及	20,651,325.00		
6	直接事業費計	前年度決算額 4	7,575,423 円	決 算 額		20,651,325 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	47,575,423	20,651,325	43.4 %	1,000
7		一般財源②	47,575,423	20,651,325	43.4 %	1,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他 ④	0	0	0 %	0
推移	概算人件	費 ⑤	352,181	336,370	95.5 %	
	総合計(+ ⑤)	47,927,604	20,987,695	43.8 %	
	町費投入額(②)+(3)+(5))	47,927,604	20,987,695	43.8 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	1	1	100 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	業		名	一般会詞	計繰出	出金事業				コート゛	80	06	02	01	01
2	担	当	部	課	福祉部			長寿介記	隻課							
2	上位	の政	策∙邡	拖策	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひと	しく自	立でき	きるま	ち		
3	(目:	的体系	その石	隺認)	中項目	3	社会保障	小項目	3	介護保険						

II. (Do)内部事務の内容

	1 誰のために(受益者)	町民
	2 働きかける相手(対象)	一般会計
;	どのような状態に 3 したいのか(意図)	前年度決算に基づく介護保険給付費繰入金及び介護保険事務費繰入金の超過額を適正に精算します。

一般会計繰出金

4

評価対象年度にどのようなことを実施したのか

前年度決算により、介護保険給付費繰入金及び介護保険事務費繰入金の超過額について、一般会計に繰り出しました。

		繰出額	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	円 5,264,201.00	円	個別計画による目標値 はありません。
•				円	円	
活動指標			平成 19 年度	12,096,437.00		
りお	指標の説明		亚 	円	円	
標	(指標式)		平成 20 年度	7,050,728.00		
			平成 21 年度	円	円	
			十八 21 千尺	7,078,286.00		
6	直接事業費計	前年度決算額	7,050,728 円	決 算 額		7,078,286 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	7,050,728	7,078,286	100.4 %	1,000
7		一般財源②	7,050,728	7,078,286	100.4 %	1,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他 ④	0	0	0 %	0
推移	概算人件	費 ⑤	264,136	336,370	127.3 %	
	総合計() + ⑤)	7,314,864	7,414,656	101.4 %	
	町費投入額(②	2+3+5)	7,314,864	7,414,656	101.4 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	1	1	100 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	業	名	下水道事業特別会計繰出金事業					コート゛	01	08	05	01	01
2	2 担 当 部 課 経済建設部				下水道	課								
2	。上位の政策・施策		章	2	快適で活気あふれるまちづくり	大項目	1	快適でうる	おいの	ある	暮ら	L		
3			中項目	2	基盤整備	小項目	7	下水道						

II. (Do)内部事務の内容

4

評価対象年度にどのようなことを実施したのか

	1 誰のために(受益者)	下水道処理区域内の住民
	2 働きかける相手(対象)	下水道事業特別会計
;	どのような状態に 3 したいのか(意図)	東郷町下水道事業特別会計における財源の不足分を一般会計から補い、下水道事業を計画どおり進められるようにします。

下水道事業特別会計繰出金

下水道事業費のうち、国庫補助金、地方債、受益者負担金、下水道使用料その他の収入をもって充てた以外の 部分について一般会計から下水道事業特別会計へ繰出しました。(515、415、000円)

		繰出金額	年 度	実績値	個別計画、	指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	円 481,000,000.00	円	個別計画による目標値 はありません。
				円	円	
适			平成 19 年度	487,252,000.00		
期	指標の説明			円	円	
活動指標	(指標式)		平成 20 年度	553,247,000.00		
			平成 21 年度	円	円	
			十八 21 千尺	515,415,000.00		
6	直接事業費計	前年度決算額 55	3,247,000 円	決 算 額		515,415,000 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	553,247,000	515,415,000	93.2 %	526,700,000
7		一般財源②	553,247,000	515,415,000	93.2 %	526,700,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他 ④	0	0	0 %	0
が推移	概算人件	費 ⑤	838,971	849,067	101.2 %	
	総合計() + ⑤)	554,085,971	516,264,067	93.2 %	
	町費投入額(②	2+3+5)	554,085,971	516,264,067	93.2 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	1	1	100 %	

I. 内部事業の目的体系

1	事	業	名	愛知用水二期事業建設負担金償還事業					コート゛	01	06	01	05	04	
2	担	当 部	課	経済建	設部		産業振	興課							
2	上位	なの政策∙旅	策	章	2	快適で活気あふれるまちづくり	大項目	3	安らぎとに	ぎわい	のあ	る暮	らし		
٥	(目)	的体系の確	笙認)	中項目	1	産業振興	小項目	1	農業振興						

II. (Do)内部事務の内容

4

価対象年度にどのようなことを実施したの

か

1	誰のために(受益者)	農家
2	働きかける相手(対象)	水資源機構、愛知用水土地改良区
3	どのような状態に したいのか(意図)	農業用水等を安定的に供給できようにします。

愛知用水二期事業建設負担金償還金(償還期間平成17年度~平成33年度)

(1) 平成21年度の建設事業負担金1,952,328円を償還しました。

 ・元金分
 1,566,590円

 ・利息分
 385,738円

 ・事務費軽減額
 △144,000円

 ・精算支払い額
 1,808,328円

(2) 平成21年度中の元金増減

・負担金総額
 ・平成20年度末残高
 ・平成21年度元金償還額
 ・平成21年度末残高
 460,808,496円
 22,588,660円
 1,556,590円
 21,022,070円

	11- 1	償還額	年 度	実績値	個別計画、指針等による目標値
5	指標名		平成 18 年度	円 1,480,461.00	円 個別計画による目標値 はありません。
		当該年度に償還した建設負担金		円	円
活動指標		元金の額	平成 19 年度	1,514,430.00	
りおり	指標の説明		亚古 00 左曲	円	円
標	(指標式)		平成 20 年度	1,540,289.00	
			平成 21 年度	円	円
			十成 21 千皮	1,566,590.00	
6	直接事業費計	前年度決算額	1,808,328 円	決 算 額	1,808,328 円

	項	目	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年比	平成 22 年度
	直接事業費①	(2+3+4)	1,808,328	1,808,328	100 %	1,953,000
7		一般財源②	1,808,328	1,808,328	100 %	1,953,000
コス		起 債 ③	0	0	0 %	0
-		その他④	0	0	0 %	0
の推移	概算人件	費 ⑤	264,233	252,477	95.6 %	
	総合計(①	+ ⑤)	2,072,561	2,060,805	99.4 %	
	町費投入額(2)+(3)+(5))	2,072,561	2,060,805	99.4 %	
(参考)	活動1単位当たり	コスト(対町費投入額)	1	1	100 %	